



第49期 第2四半期報告書

2024.7.1 >>>> 2024.12.31



 朝日インテック株式会社

証券コード:7747

現場主義、試作対応力、スピード
当社らしさを追求し、
企業価値のさらなる向上に邁進します。

代表取締役社長 宮田 寛次



社長交代に際して

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第2四半期事業報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

この度、2024年9月に、三代目の代表取締役社長に就任いたしました。

「ドクターやお取引先様の現場ニーズに、当社独自の技術力で応えていくことで、すべてのお客様の夢を実現していく」という当社の存在意義を変えることなく、経営の舵取りを進め、私が大切にしている現場主義、試作対応力、スピードという3つの強みを大切に活かして、当社らしさを追求することで、企業価値をさらに向上していけるよう、邁進していく考えです。

当社は成長性が高く、それに伴い事業範囲も組織規模も拡大してきました。今後も成長性を維持し、さら

に拡大していくために、これまで以上に組織を充実させながら、当社の良さであるスピーディな経営判断と実行力を発揮し続けることが重要だと考えております。

将来像についてさまざまな選択肢があるなかで、当社グループが中長期的な成長を実現するためには何が重要なのかをしっかりと考え、対応してまいります。

メディカル事業が国内外共に好調に推移し、増収となりました

当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、市場シェアの増加の継続および外貨高の為替影響などにより、主にメディカル事業が国内外共に好調に推移し、売上高は614億91百万円(前年同期比13.2%増)となりました。

メディカル事業につきましては、全地域における市場シェアの増加の継続および外貨高の為替影響などにより好調に推移し、売上高が増加しました。国内市

場では、非循環器領域における脳血管系製品や末梢血管系製品の市場評価の高まりとともに、売上高が増加しました。海外市場においては、全地域で循環器系領域のPCIガイドワイヤーや貫通カテーテルを中心に好調に推移するとともに、非循環器系領域についても中国市場の脳血管系製品や米国市場の腹部血管系製品が好調に推移し、売上高は557億63百万円(前年同期比15.3%増)、セグメント利益は185億18百万円(同32.0%増)となりました。

デバイス事業につきましては、医療部材では、国内市場のロボティクス関係および海外市場の米国企業向け循環器系検査用カテーテル部材の取引が減少し、売上高が減少しました。産業部材では、国内市場の建築関連取引や海外市場のOA機器関連取引が増加したものの、海外市場のレジャー向け取引の減少などにより、売上は減少いたしました。そのため、売上高は57

億27百万円(同4.1%減)、セグメント利益は、外部顧客への売上高の減少により、24億57百万円(同14.5%減)となりました。

中期経営計画の目標売上高の前倒し達成を目指します

現在の中期経営計画『ASAHI Going Beyond 1000』は、2026年6月期に連結売上高1,100億円の達成を目標として掲げていますが、1年前倒しの目標達成を見込んでいます。現在、新中期経営計画の検討を進めており、今後の方針、戦略については、しかるべきタイミングで適切に開示させていただきたいと考えております。

今後ともご支援いただけますよう、よろしく申し上げます。

2025年3月

決算ハイライト前年同期比

	2024年6月期 2Q累計実績		2025年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額(百万円)	増減率(%)
売上高	54,341		61,491		+7,149	+13.2
メディカル	48,369	100.0	55,763	100.0	+7,393	+15.3
デバイス	5,972		5,727		△244	△4.1
売上総利益	35,191	64.8	41,549	67.6	+6,358	+18.1
営業利益	13,498	24.8	17,395	28.3	+3,896	+28.9

大阪・関西万博にてパソナグループと共同で最先端の医療技術を体感できるブースを出展

2025年大阪・関西万博にパソナグループが出展するパビリオン「PASONA NATUREVERSE」の「からだゾーン」において、当社はパソナグループとの共同で最先端の医療技術を体感できる「未来の医療 ～リモート操作による空飛ぶ手術室～」の展示を行います。

「未来の医療 ～リモート操作による空飛ぶ手術室～」の展示は、「フライングオペレーションユニット(空飛ぶ手術室)」と遠隔医療にあたる「リモートオペレーション」で構成されます。ここでは、最先端技術による「手術用ガイドワイヤー※操作体験」や、体内の血管やカテーテルの3D可視化技術の展示、手術支援ロボティクス技術等を用いて遠隔治療を可能に

する「未来のカテーテル手術体験」を通じて、近未来の技術革新がもたらす医療イノベーションを体感することができます。

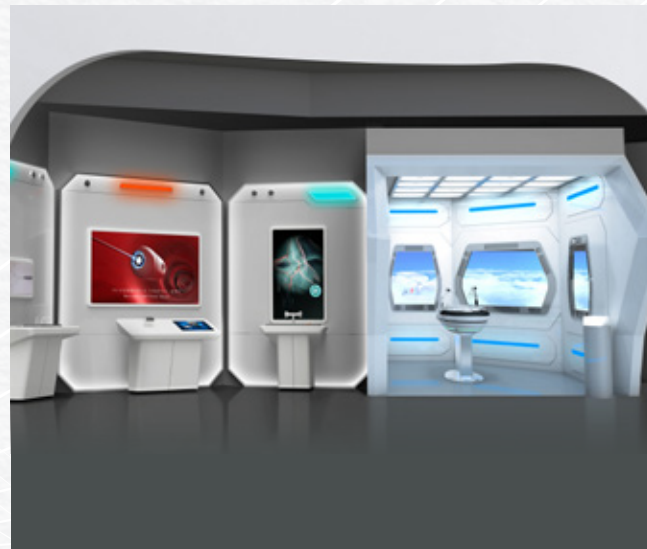
さらには、「自走型マイクロロボット」による血管内治療のコンセプト、山間部や離島、海上の船舶といった場所においても最先端の医療を受けられる「空飛ぶ手術室」による「未来の医療」の提案を展示します。

世界のどこでも最先端の医療を受けられる社会の実現を目指して、当社は将来的な実用化に向けた技術開発に挑戦してまいります。

※血管内の狭くなった、あるいは詰まった部分を通過し、血管内カテーテル治療に使用するバルーンカテーテルやステントなどの様々な医療機器を患部まで運ぶために必要なガイドの役割を果たす医療機器



「PASONA NATUREVERSE」外観イメージ(パソナグループ提供)



PASONA NATUREVERSE「未来の医療」展示イメージ(パソナグループ提供)

中国市場の製造・開発の拠点として子会社を設立

中国政府による自国品優遇政策による影響に対応するとともに、今後も成長し続ける中国市場における持続的な成長をより確実にしていくため、中国市場に向けた製造および製品開発を行う朝日英達医療器械(南寧)有限公司(仮称)を設立いたします。本拠点にて製造・開発した製品は、当社の100%連結子会社である朝日英達科貿(北京)有限公司(中国販売子会社)を通じて、中国市場への販売を行う予定です。

今後も大きな市場成長が見込める中国市場において、さらなる販売拡大を目指してまいります。



会社概要	
名称	朝日英達医療器械(南寧)有限公司(仮称)
所在地	広西チワン族自治区南寧市
設立時期	2025年3月頃を予定
事業内容	中国市場向けの医療機器の製造・開発
出資比率	朝日インテック株式会社…100%

ニッタモールドを子会社化

当社は、2025年1月に、ニッタモールド株式会社の全株式を取得し、100%子会社化いたしました。

ニッタモールド株式会社は、同社の完全子会社NITTA M&T (THAILAND) CO.,LTD.(ニッタ タイ工場)とともに、製品設計のサポートから金型の設計・製作、成形、組立まで一貫して行うシステムを確立しています。同社が多分野との取引を通じて培ってきた高精度で耐久性に優れた金型製作およびその金型を使用した製品成形の高い技術を当社が内製化することにより、当社製品の製造における安定供給や加工技術の強化などに寄与することが可能になると考えています。



ニッタモールド本社

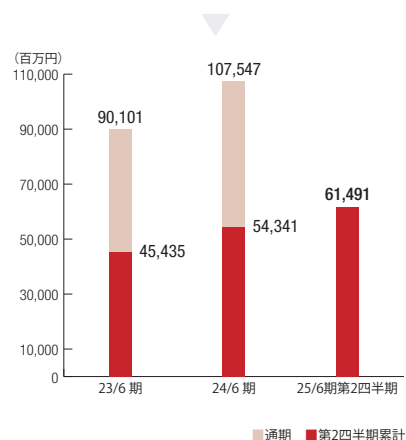
会社概要	
名称	ニッタモールド株式会社
所在地	滋賀県甲賀市甲南町柑子2002-19
設立時期	1991年3月
事業内容	金型の設計・製造、成形、組立など
出資比率	朝日インテック株式会社…100%

連結財務データ

売上高

売上高 前年同期比 13.2%増

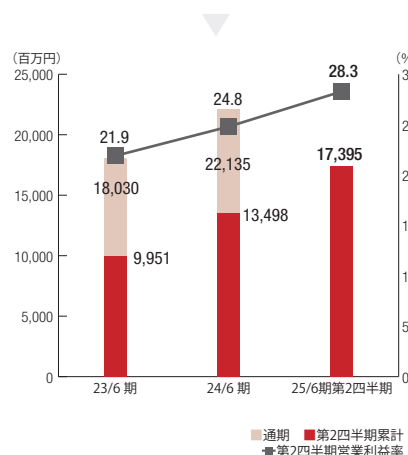
継続した市場シェアの増加や外貨高の為替影響などにより、主にメディカル事業が国内市場、海外市場共に好調に推移し、増収となりました。



営業利益／営業利益率

営業利益 同 28.9%増

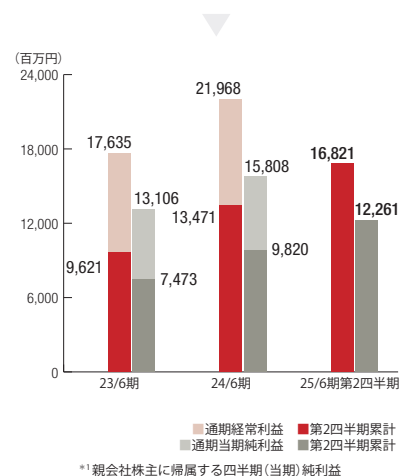
米国および国内の販売強化を目的とした営業関係費用や、研究開発費用の増加などがあり、販売費および一般管理費も増加したものの、増益となりました。



経常利益／四半期(当期)純利益*1

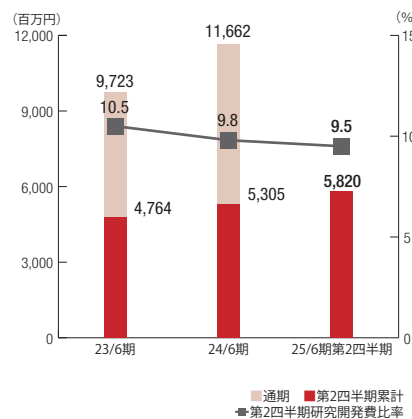
経常利益 同24.9%増 四半期純利益 同24.9%増

経常利益は、為替差損の増加はありましたが増益となりました。親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益は、投資有価証券評価損の減少や貸倒引当戻入額の計上などによる特別利益があり、増益となりました。

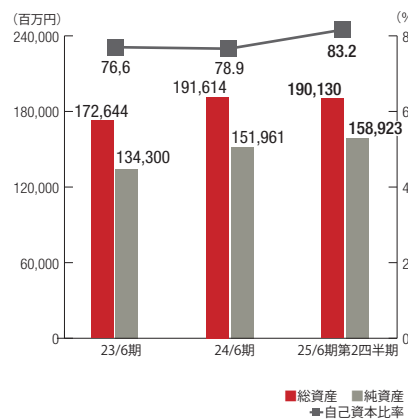


*1 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

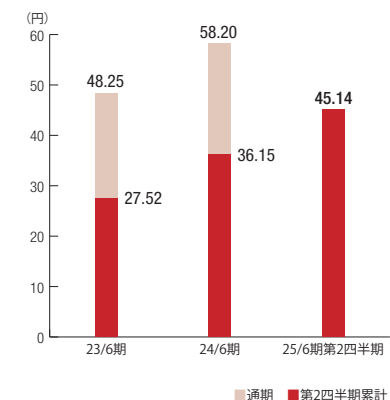
研究開発費／研究開発費比率



総資産／純資産／自己資本比率



1株当たり四半期(当期)純利益



会社情報／株式情報 (2024年12月31日)

会社概要

商号 朝日インテック株式会社 (ASAHI INTECC CO., LTD.)

設立 1976(昭和51)年7月8日

資本金 188億6,079万円

従業員数 連結9,296名／単体1,127名

上場証券取引所 東京証券取引所(プライム市場)
名古屋証券取引所(プレミアム市場)

主な事業内容 ①主に血管内治療に使用される低侵襲治療製品(ガイドワイヤー・カテーテル)の開発・製造・販売
②医療機器分野および産業機器分野の部材等の開発・製造・販売

役員

取締役会長 宮田 昌彦
代表取締役社長 宮田 憲次
常務取締役 松本 宗近
常務取締役 西内 誠
取締役 寺井 芳徳
取締役 伊藤 瑞穂
取締役 石原 和人
社外取締役 伊藤 清道
社外取締役 草刈 貴弘
社外取締役 田口 晶弘
社外取締役(監査等委員) 富田 隆司
社外取締役(監査等委員) 深谷 玲子
社外取締役(監査等委員) 森口 茂樹

株式情報

発行可能株式総数 800,000,000 株

発行済株式の総数 271,633,600株(自己株式7,977株を含む)

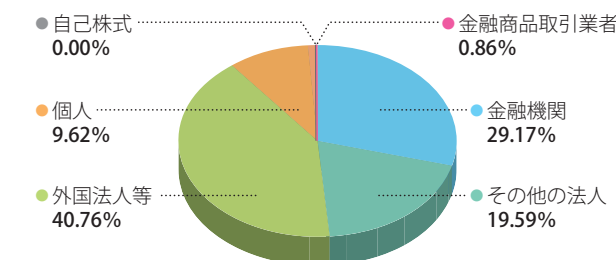
株主数 15,240名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	39,368,000	14.49
ボウエンホールディングス株式会社	23,084,032	8.49
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	22,173,800	8.16
JP MORGAN CHASE BANK 385632	10,164,100	3.74
THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON	8,022,929	2.95
アイシーエスピー有限公司	7,200,000	2.65
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505025	6,594,292	2.42
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	6,560,638	2.41
株式会社ハイレックスコーポレーション	5,878,600	2.16
宮田 昌彦	5,819,200	2.14

(注)持株比率は、自己株式(7,977株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



ホームページに『脳卒中』コンテンツを追加

当社ホームページ“一般・患者の皆様へ”のページ内に、新たなコンテンツを追加いたしました。

西湘病院 脳神経外科部長 竹内昌孝先生にご監修いただき、脳卒中について病気の概要や治療・予防方法等を記載しております。

下記URLよりアクセスしていただき、ぜひご一読ください。

<https://www.asahi-intecc.co.jp/news/3013>

「統合報告書2024」の発行について

当社は毎年、株主・投資家をはじめとする幅広いステークホルダーの皆様当社グループへのご理解を深めていただくことを目的として、統合報告書を発行しています。

「統合報告書2024」では、社長交代に伴う社長と会長の対談をはじめ、事業成長の根幹であるメディカル事業部の研究開発責任者インタビュー、ガバナンスの取り組みをお伝えする社外取締役インタビュー、重点的に取り組んでいる人的資本の現在をお伝えする若手社員の対談などを掲載しています。当社グループの持続的な企業価値向上に資する当社の強みや独自性へのご理解をより深めていただく一助となる本書を、ぜひご覧ください。

https://www.asahi-intecc.co.jp/esg#integrated_report

株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月
期末配当金受領株主確定日	6月30日
中間配当金受領株主確定日	12月31日
公告方法	当社ホームページ

<https://www.asahi-intecc.co.jp/> に掲載します。

但し、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関
同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社

〒183-0044

東京都府中市日鋼町1-1

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

☎ 0120-232-711 (通話料無料)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



Your dreams. Woven together.

朝日インテック株式会社

〒489-0071 愛知県瀬戸市暁町3番地100 Tel:0561-48-5551(代) Fax:0561-48-5552

<https://www.asahi-intecc.co.jp/>